



Letter from Koutokuji Temple

あなたとお寺をむすぶ架け橋、  
お寺の元気をお届けします

# 広徳寺通信

77号



お寺の静寂に浸む子どもたちの笑い声。いつの時代も。

\*

発行元 曹洞宗慈眼山広徳寺  
平成三十年三月一日発行



▶ 一年最後の本堂でのお参り。心新たに新年を迎えます。



▶ 寒行托鉢。暖かい心を感じる修行となりました。



▶ 梅花講の皆様が総会前で本堂で御詠歌をお唱えしました。

お呼びがあつたら

いつでも行ける用意をしておこう  
そう自分に言いきかせておりながらも  
なかなか出来難いものである

(坂村真民「用意」より)

\*

「今は健康だからいいけれど、もう少ししたらお墓のことも考えないとね」。お参りの先で、家の方が漏らしていた言葉です。お墓に限らずでは、ついに何もできないまま終わるかもしれません。残り時間はゼロなのだから、いつ死んでもいいように、一日一日、一つのことを、心を込めて生きる。何気ない、けつして大げさではない生き方が、かえって真実なのでしょう。



▶ テラピスの様子。普段お寺に馴染みがない方にもお寺に来るきっかけとなっています。



▶ 餅つきの様子。新年迎えるにあたり、本堂や三社殿等についたお餅をお供えします。



▶ 忘年会では、ビンゴや新たに導入されたカラオケに盛り上がりました！

お寺のできごと

十二月十五日(土)

寒行托鉢修行

函館近郊の曹洞宗青年会主催の「歳末助け合い托鉢」が今年は北斗市にて修行されました。寒空の中での托鉢となりましたが、幸い荒天にもならず、例年よりたくさんの方に協力いただきながら終わることができました。いただいた浄財は北斗市各社会福祉協議会や胆振東部地震義援金等にあてられました。ありがとうございました！

十二月二十八日(金)

餅つき、大すす払い、忘年会

成年会と婦人会の方々に年越しの準備を手伝っていただきました！終わって忘年会。ビンゴゲームやカラオケに大盛り上がり。楽しいひと時を過ごしました。成年会や婦人会としてお寺を手伝っていただける方、いつでも募集中です！ご自身のペースでいらしてください！

元旦(火)

元朝祈祷

年初め上げに元朝祈祷と朝課でお経を上げ、檀信徒をはじめ皆様の幸せをお祈りさせていただきました。ここで祈祷されたお札が正月経にてお配りされています。

一月十二日(土)

梅花講総会・新年会

総会前に本堂、納骨堂等広徳寺の各所で御詠歌をお唱えし、新しい一年を心静かに迎えました。

一月二十六日(土)

護持会総会・新年会

毎年恒例の護持会総会・新年会が開かれました。決議内容は別紙をご覧ください。



## お寺の庭から 「ジャーマンシェパード」



お寺のなかのできごとをつれづれに

私が生まれて初めてお金を出して買った犬。そもそも犬とはその辺にうろついている犬を拾ってきて飼うものと思っていました。生まれた時から常に生活の中に犬が居て、その犬のお世話をするのが小さい頃からの至福の喜びでした。

十数年前のある日、お寺に白昼堂々と賽銭泥棒が入りました。その時お寺に居たのは私一人。監視カメラをよくよく見ていると不審な人の動きが見えるので本堂に行ってみると、大きな賽銭箱をひっくり返していました。電話の子機一個を持って捕まえに行った私ですが、まあ逃げ足の速い事。とっとと逃げられてしまいました。

後からじっくり考えてみれば危険極まりない行動だったと、警察の方にも注意を受けました。

「奥さん、殺されますよ。絶対に追わないで、すぐに警察を呼んでください」と。

それから相棒に大きな犬が欲しいと思いました。そして初めて買った犬がジャーマンシェパード。利口で忠実で大人しくて申し分のない犬で、夜の見回りも、私一人の時は傍にぴたりとついて一緒に見て歩いてくれました。本当に心強かったです。

最初に飼ったシェパードの雌犬（めいちゃん）を交配さ

せて子を取りました。十匹のうち、最後に仮死状態で生れてきた一番小さかった子。命の灯をともしてお寺の子になりました。それがこのお寺でつい最近までセコム犬として働いてくれた「ろんちゃん」でした。兄妹達の中で一番長生きしてくれましたが、昨年十月三十日、たった一ヶ月程の介護ののちに旅立ってしまいました。あっという間の出来事でした。出産に立ち会い自分の手で取り上げ息を吹き込み、お寺でセコム犬として働けるように一緒に服従訓練を習いました。共にお寺を守ってきてくれた十三年間ありがとうございました。

愛犬の死によって思うことは、もうこの年齢で大型犬は飼えないこと。そして「ろんちゃん」の死とともに自分の黄金期が終わったことを強く感じ、自分に生きることへの勢いが無くなったことでした。

たかが犬、されど犬。やはり私にとってはかけがえのない大切な存在でした。

あれから三ヶ月。また「ろんちゃん」を飼いたいなあ、会いたいなあという思いと戦う日々です。雪が融けたら、十月九日に亡くなった私の母の愛犬と一緒にペット供養塔に納骨します。

（広徳寺寺族 高橋佳子）

## 春の広徳寺の行持

坐禅・写経の個人申し込み受け付けています。一緒に、お寺の静寂を味わいましょう。

## 梅花流詠讃歌

御詠歌は心の安らぎです。御詠歌と一緒に、お唱えしませんか。土曜日午後一時半から。詳しくはお寺まで。

☎7312032

## テラピス

要予約

お寺でかんたん体操。普段おろそかにしがちな筋肉を刺激する体操です。あまり、無理な姿勢はとらないので、ご心配なく。いつもとは異なる本堂の空気を味わってください。

### 夜の会

午後六時半

3月

9日

5月

11日

### 参加費

千円

4月

6日

6月

15日

◎ 時間…一時間

講師 /

中川 麻衣子 先生



お寺は生きている人のための生き生きとしたところ。私たちが亡くなったら、生きている人を見守るところです。

4月から

### シニア限定

水曜日  
午後一時半

### 「かんたん体操教室」

講師・中川麻衣子先生

はじまります！

生涯通じて、自分の力で寝て起きて、トイレに行つて歩きたい方のための教室です。

- 4月 17日
- 5月 15日
- 6月 5日

無料

本堂～  
午後一時  
広徳寺

## 朝のお勤め

毎朝6時40分より本堂にて朝のお勤めをしております。お気軽にご参加ください。今時期は寒いですので防寒を忘れずに。☎7312032

### ワンポイント仏事

「葬儀での僧侶の人数について」

葬儀にかかわらず、法要というのは複数のお坊さんによってなされるのが本来です。作法もそのようにできています。特別な事情で導師一人でお勤めすることも現在ではありますが、どうしても簡素になってしまいます。大切な人を送つてあげるなら、二人以上が丁寧です。お布施についてお悩みならご相談ください。

